

# 簡易運用マニュアル

トライアルご利用の流れ
①インストールする前に セキュリティソフトを一旦停止させます。
②スペクタープロインストール 作業
③インストールした後に セキュリティソフト側で除外設定をします。
④別のPCからログデータを閲覧する方法
⑤主な機能一覧 スペクターでどんなことができるか確認頂きます。
⑥重要な設定項目

問合せが多い設定項目について、説明しています。

## インストールをする前に





簡単マニュアル



## スペクタープロのインストール



## 以下の手順に従ってスペクタープロをインストールします。

 管理者(Administrator)権限のあるユーザでログ オンし、インストール用のファイルを実行すると、 Windowsインストーラの画面が起動します。Vista、 7の場合は確認画面が表示されますので〔はい〕を クリックしてください。

😵 ユーザー アカウント制御	
次の不明な発行元からのプログラムにこのコ 可しますか?	ンピューターへの変更を許
プログラム名: sp70setup.exe 発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: このコンピューター上の	リムーバブル メディア
父 詳細を表示する( <u>D</u> )	はい(Y) いいえ(N)
<u>これらの通知を表</u> え	<u>示するタイミングを変更する</u>

- ②スペクタープロのユーザ同意書を確認し、
- 〔同意します〕をクリックします。次に使用許諾 契約書を確認し、〔はい〕をクリックします。

スペクターブロ ユーザ同意書
スペクターブロを所有するコンピュータだけにインストールすることに同意しま す。また、スペクターブロをインストールするコンピュータな使用するユーザに、 使用が批応モニタルンプすることを知らせることに订同意します。
「同意しますん」」 同意しません (少)
スペクターブロ 使用許諾契約書
次の使用料括契約書を読んでください。Page Down キーを押すと契約書の続きを表示することが できます。
ご注意 本ライセンス使用は特徴を以下「本契約事法しいいます)とは、お客様(個人または法人を問いません)とAOS アクリのジース株式会社(以下「AOSやクリのジーズ」といいます)との間に接接される法的支援的事で す。AOSテクリのジーズは、名誉様は支払りののの部に同意される場合に認め、五型が進んが良いなど かりついたは表見入の場合は、最近の構成も使いた、本型が設定に同意する」と様下(のりゃりだ れた時点、ソフトウェアをセストール、複製、または使用するにとしたよった、お客様は本契約書の消費したす にの時点を以びため、とないため、はずので、その前に本契約書のご目同意する」と様下(のりゃりだ れた時点、ソフトウェアをセストール、複製、または使用するにとないて、本契約書の消費とおも見たり下の」 内容・用いたしません。その場合には、CO-ROMの人ったプラステックケースのビニールが「~ 使開入 する、かとりたったい、建築したのとかんは考すので、その前に本契約書をよなに長め、どだい わりため、目的を見たいた。その場合には、CO-ROMの人ったプラステックケースのビニールが「~ 使開入 する、かとりたったい、建築したは、そので多りのごった、本契約書の通行者とおも見たいだといません。その場合には、CO-ROMの人ったプラステックケースのビニールが「~ 使用 する、かといます。そので、したで、特定しまでもって不同し、そのたいとした。この契約書に同意す るとの要があります。そいたりを確認すると、セットアップは終てします。 【保存S】 印刷(例)
③シリアルキー、メールアドレスを 入力し、〔OK〕をクリックします。 
プロダクトキー
AOS Technologes プロダクトキーを入力してください。製品をオンラインで購入された地 で力ダクトキーが送られます。

	プロダクトキーを入力してください。製品をオンラインで購入された場合、メール でプロダクトキーが送られます。
$\rightarrow \rightarrow \Rightarrow$	パッケージを購入された場合、プロダクトキーは黄色いライセンスシートに記 載されています。 ゴロダクトキー
	1234A - B56789 - 01234 パロックキャーム、5-8 キャーク 9-8 キャーの 2012 ます。 触りの文字はすべ
	て数字になります。 購入時のメール アドレスを入力してください。登録のご本人であることを確認す
	るために使用されます。また、プロダクトギーまだはパスワードを忘れた場合に重 更したのます。 登録するメールアドレス:
	sample@aos.com
	OK キャンセル

④「更新チェック」ウィンドウが開きます。〔はい〕
 をクリックすると、更新版があるか確認します。

更新チェック	
インターネットで無料更新が利用できるか確認しますか?	
ここで [はい] を選択して更新が利用可能であれば、ダウンロードとインストールを選択することができます。	•

#### ⑤最新バージョンがある場合、最新バージョンを ダウンロードすることができます。

インターネットからインストール	
新しんバージョンが利用可能です。ダウンロードしてインストールしますか?	
<u>(北い公)</u> (北)え( <u>い</u> )	
進捗状況	
ファイルをダウンロードしています。しばらくお待ちください。	
spsetup1252.exe	
<u></u>	

#### ⑥インストール詳細オプションでは〔標準〕を選択した 状態で〔開始〕をクリックします。 監視対象端末には〔標準〕で、監視側には、 〔ビューアのみ〕をインストールします。





X

## スペクタープロのインストール



## 以下の手順に従ってスペクタープロをインストールします。

⑦必要に応じ、パスワード、ホットキーを入力し、 セットアップの種類を選択します。ホットキーは ビューアを起動する際に必要になります。 注意:ステルスモードでインストールした場合、 ホットキーでのアクセス可能ですので忘れ ないようにしてください。



⑧前画面で、〔継続〕をクリックするとインストール を開始します。その後、アンチウィルスソフトを 利用しているかどうかの確認画面が出ます。 ※スパイウェア対策ソフトも対象です。

	進捗状況	
	スペクタープロ 7.0 をインストール中	
	ファイルをコピー中	
	アンチウィルスソフトの確認	
	アンチウィルスソフトを使用していますか?	
9		3

ファイルのリストが表示されます。 必ず、保存もしくは印刷してください。



⑩インストールが完了すると、インストール ファイルを削除するかどうかの確認を求められ ます。〔はい〕を選択するとハードディスクに 保存されたインストーラが削除されます。

Spector	Pro 7 Plus セットアップ	X
?	スペクターブロ インストール ファイルを削除しますか? [はい] を選択してステルス効果を最大にすることを推奨します	≢。
	いいえ №	

①Readmeファイルが開きます。スペクタープロを 使用する上での注意事項が記載されています。 ご確認後、右上の〔×〕ボタンをクリックして ウィンドウを閉じます。

🚰 スペクターブロー Microsoft Internet Explorer 📃 🗖	×
SpectorPro 7 Plus Build 5555	<
2011/04/30 この文書には、スペクターブロをご利用の上での注意事項が記載されてします。	н
更新版 更新版を配布するサーバに接続し、更新版があるかどうかをチェックします。	
へリレブ オンラインへルプは、ビューアプログラムのヘルグメニュ→オンラインマニュアルを選択することで、参照可能で す。	
ビューアプログラムの右上にあるヘルヴボタンをクリックすると、開いている画面に関するヘルヴを表示します。し かし、ブラウザのボップアップブロック機能が有効になっていると、ヘルヴが開きません。ボップアップを許可する Web サイトとして、aos com を追加してください。	
ご注意 ● Minhue VietaでNEPが有効になって(ふ場合 ロガオン(参に)カートメニューなどの場件ができな(なること	*

 Internet Exprorerからスペクタープロの情報を クリア」を選択すると、完了時にスペクタープロの Webサイトの閲覧履歴を削除することができます。
 この後、セキュリティソフトで除外設定をしますの で、[いいえ、後でコンピュータを再起動しす。]
 にチェックし、〔完了〕をクリックします。







## セキュリティソフトの除外設定をします。

※セキュリティソフトのメニューを起動し、スペクタープロをチェック対象からはずす設定をします。 (ここからは、ウイルスバスター2012を例にとって、説明します。セキュリティソフトによって除外 設定方法が異なりますので、各商品のマニュアル等を参考に設定を行って下さい。)

 ①[スタート]→[すべてのプログラム]→[ウイルス バスター2012] → [ウイルスバスター2012の起動] を選択します。



②メイン画面下の[設定]をクリックします。
 ※ 歯車のマークのアイコンです。



③ [設定]画面左側の[例外設定]→[ファイル/ フォルダ]をクリックします。

ウイルスバスイウェア対策	検索や監視の対象から除外するファイルフォルダを設定しま	E <b>J.</b>
有古サイト小王恐メール対策	B 22-11/2+11/2 ·	217
例外設定	C:#Users#Administrator#Desktop#AEGIS	フォルダ
● ファイルフォルダ	C+Users+Administrator+Desktop+AEGIS.zip	ファイル
無線接続		
その他		

④[+追加]ボタンをクリックし、「項目の追加」
 画面を表示させます。



⑤[参照]ボタンをクリックし、除外したいファ イルもしくはフォルダを選択し、[開く]を クリックします。

ここで、前頁⑨で保存・印刷したリストに 該当するファイルを探します。

😕 ファイルを開く	-					×
ファイルの場所()	-			- 0	ð 🕫 🖬 🕇	
最近表示した場所	名前 <sup>^</sup> ✓	更新日時	種類	サイズ	9 <b>7</b>	
デスクトップ						
▲ コンピュータ						
ネットワーク	77-11-8(N)	1985-00			- [	RK(Q)

⑥選択が完了したら[OK]ボタンをクリックします。 ※一覧に、追加したファイルもしくはフォルダの パスが表示されます。

設定	The subscription of the su	? - ×
91120	項目の追加	
有害サイト	ファイルやフォルダを追加するには、【参照_】をクリックします。 【参照_】 C×	
Webt/4		
その他	0% ++>>tak	
-	RIVERAT) OK \$9340	

⑦項目③の画面に戻りますので、 [+追加]を選択し、前項⑨の該当ファイル数分、この処理を繰り返します。 すべて追加し終わったら、最後に [設定]画面右下の[OK]ボタンをクリックすることで、設定が 保存されます。このあと、パソコンを再起動すれば、ログを記録し始めます。



## インストールをした後に



セキュリティソフトの除外設定をします。

※ウイルスバスター以外の主要セキュリティソフトの除外設定方法参照先

Norton InternetSecurity 2011

ノートンインターネットセキュリティでは、除外設定を2か所で行う必要があります。

①「スキャンから除外する項目」

②「Auto-Protect とSONAR 検出から除外する項目」

参考URL: http://www.support.toray-acs.jp/NAV2011.pdf



■ ESET Smart Security · NOD32アンチウイルス 参考URL: http://canon-its.jp/supp/eset/etpc40007.html

[コンピュータ]→[ウイルス・スパイウェア対策]→[除外]を選択し, [追加]ボタンをクリックします。







別の P C にビューアをインストールし、ビューアで監視対象 P C のログを見に行く 方法です。監視対象 P C で直接確認する場合は、この作業は必要ありません。

 監視対象PCにインストールされている スペクタープロをホットキーで起動させます。
 メニュー画面右上の「設定」>「データファイル」
 を開きます。

システム設定		
<ul> <li>□ セキュリティ</li> <li>□ データファイル</li> </ul>	ーデータファイル フォルダ	%systemroot%¥magipdot 参照(g)
■ アプリケーション		□データフォルダへのリモートアクセスを有効にする
		共有名 [共有されていません]
	拡張子	rer Windowsエクスプローラでデータファイルを隠す(I)
	パスワード	[なし] <b>設定(5)</b>

②データファイルの設定画面の「データフォル ダへのリモートアクセスを有効にする」に チェックを入れて〔OK〕をクリックします。

ーデータファイル	,	
フォルダ	%systemroot%¥magipdot 参照(B)	
	✓データフォルダへのリモートアクセスを有効にする	
	共有名 ¥spector¥SPX\$	
拡張子	rer Vindowsエクスプローラでデータファイルを隠す(I)	
パスワード	[なし] 設定(S)	

③**別のPC**に**ビューア**をインストールします。 基本的には3~4ページのインストール方法と 同じですので、違う点を説明します。

セキュリティソフトを一時的に停止させる 必要はありません。 項目①~⑤は変更ありません。 項目⑥で〔ビューアのみ〕を選択します。 項目⑦で〔表示〕を選択します。 項目⑧で「アンチウイルスソフトを使用して いますか?」で「いいえ」を選択します。 項目⑩で「いいえ」を選択します。 項目⑪で「はい、すぐにコンピュータを 再起動します。」を選択します。 セキュリティソフトの除外設定をする 必要はありません。 ④再起動後、ビューアを立ち上げ、
 「ファイル」>「データファイルを開く」を選択し、
 ②で設定したPCのデータフォルダを指定します。
 例: ¥¥ <モニタリングするコンピュータ名> ¥SPX\$

70	ォルダの 参照	? 🗙
	フォルダを選択してください。	
	Microsoft Terminal Services	_
	Microsoft Windows Network	-
	🗉 🦂 Tokyolab	
	🖃 🏄 Workgroup	-
	🗄 🦉 Mamadad	
	Support58test	
	Mygroup	~
	78 VS: #SUSSON(60)163(163(163)165(0)) ***********************************	1.0
		2.16

⑤〔開く〕をクリックすると、モニタリングするPCから記録データが読み込まれ、各種データを閲覧できるようになります。



※ビューアで閲覧した場合、画面推移に多少時間が かかります。スムーズな閲覧をしたいという場合は、 データを管理者PC側にコピーした上で閲覧する方法 があります。

→**ネットワーク¥¥対象のコンピュータ名¥SPX\$**のデータを管理者PCにコピーし閲覧します。



## スペクタープロの主な機能

#### 🛄 スペクターブロ



#### ①<u>画面スナップショット</u>

Webサイトのロード、ページのスクロール、プログラ ムの起動、ウィンドウタイトルの変更、マウスクリック、 Enterキーの使用などで、スナップショットを撮ること ができます。再生機能を使用すると、撮ったスナップシ ョットを、スライドショーで確認することができます。

#### ②<u>チャット/IM使用状況</u>

Windows Live メッセンジャー、Yahoo! メッセンジャー、Google トーク、Skype、IRCなどのアプリケーションからチャットやインスタントメッセージ(IM)での会話の記録を閲覧できます。

#### ③<u>オンライン検索</u>

Google、Yahoo!、MSN(Bing)などの検索エンジン を使用した検索をすべて記録します。使用した検索エン ジン、検索語や回数の記録を閲覧することができます。 ※ブラウザの検索窓からの検索は記録されないことがあります。

#### ④ 表示されたWebサイト

アクセスしたWebサイトを記録することができます。 Webサイトの表示回数、アクセスの総時間を閲覧する ことができます。また、ドメインやサブドメインなどか らアクセスをブロックすることも可能です。

#### 5 メール使用状況

メーラおよびWebメールサービスで送受信されたメールを記録します。メールの宛先、件名、本文、さらに添付ファイルを含むメールの送受信の記録を閲覧することができます。

### ⑪<u>プロファイル</u>

記録する項目やトリガーを設定します。PC全体に適用する設定 およびログオンするユーザ毎に設定できます。

#### ⑫<u>設定</u>

スペクタープロの画面を 呼び出すためのホットキーや記録済み データの共有設定を行います。

## ・スナップショットにジャンプ / キーストロークにジャンプ

上記に紹介したほとんどの機能で閲覧中の記録データからデータが記録された時のスナップショットやキーストロークにジャンプすることができます。この機能を活用することで、どのような操作が行われていたのかを具体的に知ることができます。

#### ⑥<u>転送されたファイル</u>

WebサイトやFTPサーバへのアップロード、ダウンロ ードを記録します。転送先または転送元のドメイン名 とIPアドレス、ファイル名、アップロードかダウンロ ードかなどの記録を閲覧することができます。

#### ⑦<u>タイプされたキーストローク</u>

キーボードでタイプされたすべての入力を記録します。 文字キーだけではなく、ShiftやCtrlなどのキーやパス ワードなどの文字としては表示されないキー入力も閲 覧することができます。 また、画面スナップショット機能と合わせることで、 入力内容を完全に記録することができます。

#### ⑧プログラム使用状況

ユーザが実行、操作したプログラム情報を記録します。 プログラムウィンドウのタイトル、使用回数、時間な ど実行されたプログラムの記録を閲覧できます。

#### ⑨ユーザ使用状況

ユーザが使用していた時間や使用していない時間など を記録します。

#### 10<u>ドキュメントの追跡</u>

ファイルの作成、上書き保存、名前の変更、印刷、 削除などドキュメントに関する操作を記録します。時 刻やファイル名、操作内容の記録を閲覧することがで きます。







■監視対象PCにインストールされている **スペクタープロ**をホットキーで起動させます。 メニュー画面右上の「設定」>「データファイル」 を開きます。

	データファイル フォルダ %systemroot%¥maqipdot 参照(A)
■ <del>〒-3</del> 2741k 愛 オブリケーション	□データフォルダへのリモートアクセスを有効にする 共有名、「共有されていません」
	拡張子 rer Windowsエクスプローラでデータファイルを隠す(1)
	スナップショット データの(学行制限
	次の日 封後に削除 30   日後 最大データサイズ 500 ↓ MB   使用容量の計算
	その他すべてのデータの保存制限
	次の日数後(清明条 45 🗢 日後
	最大データサイズ 30 🌍 MB 🔍

■メニュー画面の「プロファイル」>「メール使用 **状況** のオプション設定で、添付ファイルを取得 するかどうかを選べます。

プロファイル	X
<b>Spector Pro</b> <i>Улталоги</i>	707ァイル意定: イオペてのユーザ> + プロファイルの遠加
<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>	
	メール使用状況の記録 ● ON ● OFF ますうらい ■ 添付フィイルの最大サイズ(③ 100 ◆ KB メールフィルタ 定義されたフィルタリングルールがありません 7-イルク設定(F) システム設定
	OK キャンセル ヘルプ

スナップショットとそれ以外の全データの保存制限を 日数と容量で設定します。

#### 「画面スナップショット」の設定方法 3.

■メニュー画面の「プロファイル」>「画面スナップショット」>「システム設定」では、 規定値で4ビット グレースケールで30秒毎に画面スナップショットが撮影されるよう設定されて いますが、図方式で「Webページの表示完了」や「マウスのクリック」などの動作をした時に スナップショットが撮影されるよう設定が可能です

スナップショット システム設定	スナップショットの記録		
スナップショット フォーマット & 記録 スナップショット フォーマット(S) <u>+ビット グレー スケ・ ↓</u> スナップショットの撮影設定(C) スナップショット記録設定 オプジョン- ビ セカンダリモニタを含める(M)	<ul> <li>         遊択したイペントでスナップショットを撮る         <ul> <li></li></ul></li></ul>		
<ul> <li>■画面を一度に記録する(E)</li> <li>レイヤードウィンドウを記録する(P)</li> <li>□空のスナップショットを確認する(B)</li> </ul>	キーが押されたときにスナップショットを撮る キー名 前UR	撮影間隔も調整 できます。	
ок (*ү>tzi) ^лi/ブ	<ul> <li>スナップショットの最小問題</li> <li>☑ 次の問題でスナップショットを撮る① 30 0 秒毎</li> <li>○K キャンセル ヘルブ</li> </ul>		

31

### 重要な設定方法



## 4. 「ドキュメントの追跡」の設定方法

初期設定では、追跡オプション設定が「追跡しない」に設定されているため、「ファイル名を変更」、 「USBでデータを保存等」等の行為を追跡するには設定が必要です。

■設定方法

TOPメニュー画面で「**プロファイル」**を選択。⇒「ドキュメントの追跡」をクリック。

「追加オプション」項目で、ドライブ毎にどのようなドキュメントの操作 (ファイルの作成、上書き保存、削除、ファイル名変更)を記録するか設定します。

「ファイル名 フィルター」では、フィルタを定義することにより、特定の拡張子(\*.doc、\*.xlsなど) を持つドキュメントのみ記録する(または記録しない)ように設定できます。

例	:	すべてのWordドキュメント→	*¥*.doo
---	---	-----------------	---------

	「ドキュメントの追跡」
Condensate     Condensate	追跡オプション   ② 追跡しない   ③ 既定の追跡オプションを使う   ○ ドライブ毎(こ追跡オプションを設定する   冬件: ドライブタイプ:   ② ファイルの新規作成   ② ファイルの上書き保存   □ ーカル     ② ファイルの削除   ② ファイルの削除    ② ファイルの削除    ② ファイル名の変更    ② 尼の他
	ファイル名 フィルタ         ○含む(i)       ●含まない(x)         道加(A)         削除(D)         その他の追跡         マドキュメントの印刷を追跡         マドキュメントの印刷を追跡

#### 「ログデータ」のバックアップ方法 5.

初期設定では、監視対象PC自体にログデータを保存します。 そのままにしておくと、設定以上のログは古い順に消えていきます。 既存データファイルを消さないため、バックアップを取っておく必要があります。

#### <バックアップ方法>

- 1.ビューアのどこからでも、メニューバーから **データ >バックアップ** を選択すると、 **フォルダの参照**ウィンドウが開きます。
- 2.データファイルを復元したい場所を指定します。そして、 **新しいフォルダの作成**をクリック。 新規フォルダが現れます。
- 3.任意の名前を入力することで、モニター対象ユーザを明らかにしません。
- 4.0Kをクリックします。 フォルダの参照ウィンドウが閉じます。プログレスバーは、 データファイルがコピーされた事を通知し、バックアップが完了した事をあなたに 通知するメッセージを表示します。
- 5.完了したら OKをクリックしウィンドウを閉じます。

